



学校だより

東京都立府中けやきの森学園
〒183-0003 府中市朝日町 3-14-1
TEL 042-367-2511 FAX 042-369-8476
<https://www.fuchu-keyaki-sh.metro.tokyo.jp>
令和7年1月8日(水)発行 第11号

新年の御挨拶

校長 相賀 直

新年、明けましておめでとうございます。府中けやきの森学園の児童・生徒の皆さん、保護者の皆様、関係機関の皆様、町内会・交流校など地域のすべての方々にとって、本年が健やかで幸多き1年となることを祈念しております。

さて、今年も社会の動きはさまざまな課題を抱えてのスタートです。世界で起きている紛争には胸が締め付けられるような思いがします。気候変動による夏の猛暑も今年もまたやって来でしょう。昨年起こった能登半島地震・豪雨をはじめいくつもの災害から被災地は立ち直っているとは言えません。

私たちの日常生活は平穏ですが、世界や日本各地のことは私達の生活とどこかで必ず関連しています。そこへの思いも忘れずに学校生活を送っていきたいと思います。

では、何ができるかということについて考えてみたいと思います。本校では昨年からウェルビーイングをキーワードに掲げています。ウェルビーイングの世界保健機関（WHO）による定義は、「個人や社会の良い状態」とされています。しかし、令和5年に中央教育審議会から答申された「次期教育振興基本計画」という今後の日本の教育の基本的な方針を提起した計画では、「日本の社会に根差したウェルビーイングの要素」として、「幸福感（現在と将来、自分と周りの他者）」、「学校や地域のつながり」、「協働性」、「利他性」、「多様性への理解」、「サポートを受けられる環境」、「社会貢献意識」、「自己実現（達成感、キャリア意識）」、「心身の健康」、「安心・安全な環境」を挙げています。このことから、私は、ウェルビーイングとは、「個人や社会の良い状態」という中立的な意味を超えて「よりよく生きる」ことだと考えています。

そのために、子供たちはどんな力を付けたいか、教員と一緒に考えていきます。「勉強をたくさんして様々なことを知りたい」、「スポーツを頑張りたい」、「好きな仕事ができるようにスキルを身に付けたい」、「人のため役に立ちたい」・・・様々な付けたい力があると思います。それを実現していきます。

一方教員のウェルビーイングも重要です。現在本校は学習指導要領で定められた年間標準時数をかなり上回った時数で教育課程が組まれています。2年かけて標準時数に少し余裕をもつ程度まで時数を削減し、令和9年度から水曜日を全校1便下校にすることで、教員の勤務時間内に余裕をもたせます。このことにより、授業や指導計画の見直し、教材研究、児童・生徒の学習状況について教員間で話し合うといった時間を確保し、教育内容を充実させていきます。

保護者の皆様におかれましては、どうか御理解と御協力をお願い申し上げます。

問合せ

◇平日（午前8時30分から午後5時まで） 042-367-2511（学校の代表番号）